

豪州短期英語研修プログラム「理工系学生のための海外英語研修」募集要項

募集概要：

メルボルン（オーストラリア）にあるモナシュカレッジにおける4週間、理工系学生のための海外英語研修プログラムです。本プログラムはグローバル理工人育成コースの一環として実施されます。本プログラムへの参加は、コースの単位が付与されます（注参照、大学院生の単位付与についても注参照）。

レベルに応じた英語研修、及び理工系学生向け英語研修、企業や大学施設訪問が予定されており、宿泊は現地的一般家庭でのホームステイです。本プログラムの参加者を下記の通り募集致します。

【派遣先】 オーストラリア・メルボルン

【渡航期間】 2015年8月29日（土）～9月28日（月）（4週間）

*フライトの都合で1日前後変更する可能性があります。フライトはキャセイパシフィック航空を利用予定。

【費用】 約55万円（航空券代、燃料サーチャージ、空港税、現地宿泊費（3食込み）、オリエンテーション等費用含む）

*現地での諸経費（交通費等）は上記の費用には含まれません。

*大学の指定する海外旅行保険に加入してください。

【応募資格】

1. 東工大正規課程学生（主に学部生。大学院生も可）。国籍・性別・学年・学科等は不問。
2. IELTS 3.5 相応以上の英語力を有する者。
3. 学部生に関しては、グローバル理工人育成コースに所属し以下の通りコース修了に向けた活動を行っている学生を優先する。
 - ① グローバル理工人育成コースの4つの教育プログラムの科目履修単位取得数が修了要件に近い。
 - ② ポートフォリオに必要事項（「学生情報シート」および「科目省察シート」）を記入している。*グローバル理工人育成コースの所属・修了等の詳細については、以下のURLをご覧ください。

<http://www.ghrd.titech.ac.jp/w/>

【応募方法】 添付の2申請書（“Summer 2015 Short-term Study Abroad Program Application Form” 及び “Monash College Study Groups - Enrolment Form”）を国際連携課総務グループ宛てに提出して下さい。

【募集人数】 20名

【選考方法】 書類審査

【応募締切】 2015年 6月4日（木） 17:00

*応募に際して、申請書類に学部生は類主任または学科長、大学院生は専攻長の承認を必ず得て下さい。

<学部生>

*5月13日（水）14:00-15:00（S421）に開催される応募説明会に参加して下さい。

*5月13日（水）または5月20日（水）いずれも12:30-14:00（S421）に開催される海外派遣プログラム2015年春合同実施報告会のいずれかに参加して下さい。

<学部生・大学院生>

*5月19日（火）12:20-13:10（南6号館4階国際部テレビ会議室）に本プログラムの説明会を実施予定です。

【事前・事後学習】

本プログラム参加者は、単位付与の一環として、下記の事前・事後学習への参加が義務付けられます。

- 2015年 6月 10日（水） モナシュカレッジ送付用書類手続き説明会
 2015年 6月 17日（水） 全体オリエンテーション:学内書類手続きその他
 2015年 6月 24日（水） 事前学習 1: 訪問先に関するブリーフィング等
 2015年 7月 8日（水） 事前学習 2:危機管理と異文化コミュニケーションに関する学習、及び渡航前
 プレースメントテスト *所要時間 120分程度
 2015年7月9日（木） 渡航前オリエンテーション（国際室主催）
 2015年 8月 10日（月） 事前学習 3:出発準備に関するブリーフィング
 2015年 10月 個別報告会
 2016年 4月 合同報告会@留学フェア（代表者のみ）

【奨学金支援】

本プログラムは、独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）の奨学金（日本人学生）、東京工業大学基金（留学生）対象です。以下の基準を満たした学生には7万円が支給される場合があります。（別途書類の提出が必要です。必要書類については、選考後の全体オリエンテーションにて説明されます。前学期の成績が奨学金支給対象の基準となるため、学部1年生は支給対象外です。）*学内規定により国費留学生には奨学金の支給はありません。

奨学金支給基準：

1. 日本国籍を有する者または日本への永住権のある者(独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）国費以外の留学生（東京工業大学基金）
2. 前年度の成績評価係数が 2.30 以上（JASSO 規定の計算式に基づく）であること ➡ 学業成績書で確認する。

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入)

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

（計算式）

（「評価ポイント3の単位数」×3）+（「評価ポイント2の単位数」×2）+（「評価ポイント1の単位数」×1）+（「評価ポイント0の単位数」×0）／ 総登録単位数

3. 前年度の成績評価係数が 2.0 以上～2.3 未満（JASSO 規定の計算式に基づく）の場合、自己推薦書を提出することで、支給が認められる場合があります。
4. 経済的理由により、自費のみでの派遣プログラムへの参加が困難な者（原則として家計基準に合致する者） ➡ 申立書を根拠とする。
5. 派遣プログラム参加にあたり、他団体から奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額が本制度による支給金額を超えない者

（注）

1. 学部1年生および2年生の参加については、「実践型科学技術英語海外研修」の単位が付与されます（2単位）が、グローバル理工人コースの修了要件とはならないため、3・4年次に別の実践型海外派遣プログラムを履修してください。
2. 学部3年生および下記の条件を満たす4年生の参加については、「実践型科学技術英語海外研修」の単位が付与されます（2単位）。
 - 1) 当該海外派遣プログラムによる得られる単位の有無が、卒業に影響を及ぼさない。
 - 2) 卒業あるいは大学院進学に関する必要な手続きに影響を及ぼさない。
3. 大学院生は「英語口頭表現演習 CI」の単位が付与されます（2単位）。

4. 学部生は上記 1. と 2. にかかわらず、「実践型科学技術英語海外研修」等の科目ではなく、所属学科の科目による単位付与が行われる場合があります。
5. 国費留学生は国費奨学金を受け取るための毎月の手続を行う日が限られます（特に 9 月）。申込み前に下記問い合わせ先に相談してください。

【プログラムの内容の問い合わせ、申請書提出先】

国際部国際連携課総務グループ

大岡山南 6 号館 4 階 405 号室 ※「国際教育研究協働機構」という掲示が出ている部屋です。

電話：03-5734-3433（担当：高橋、一ノ瀬） e-mail: intl.sgu@jim.titech.ac.jp